

What's NEW

小中一貫教育で目指す

体力向上

【今、子どもたちの現状は?】

「体力・運動能力調査」(文部科学省)によると、子どもの体力・運動能力は、昭和60年ごろから現在まで低下傾向が続いています。

同調査における東京都の中学校の結果は、全国的にも低位にあり、品川区はその平均をほぼすべての種目で下回っているという現状にあります。特に女子にその傾向が顕著です。しかしながらこれは、中学校だけの課題ではなく、幼児期や小学校での運動経験や環境などが影響しており、1日や2日で改善する問題ではありません。

こうした現状を改善するには、子どもの体力向上に向けて、学校・家庭・地域が協力し、具体的な取組を行うことが重要です。

【運動好きな子どもを育てるための

プロジェクトスタート!!!

そこで、今年度品川区では、下図にあるような【品川アクティブライフプロジェクト】を立ち上げ、次の3つの視点から子どもたちの体力を高めていこうと考えています。

運動の日常化

運動に親しみ機会の保障

品川スポーツライアル

- ・外部講師(中学校または高等学校保健体育科免許保有)による習熟度別指導や少人数指導等での専門的指導により確かな技能が身に付く。
- ・教員と外部講師のチームティーチング(合同授業研究)により、授業の充実を図ることができる。

授業力向上

教員の授業力向上

テクニカルアドバイザー

- ・外部講師(中学校または高等学校保健体育科免許保有)による習熟度別指導や少人数指導等での専門的指導により確かな技能が身に付く。
- ・教員と外部講師のチームティーチング(合同授業研究)により、授業の充実を図ることができる。

生活習慣改善

運動の習慣化

ワンミニッツエクササイズ

- ・朝の時間や授業開始前など短時間でできる簡単な運動を行い、運動習慣を身に付ける。

リーフレットの作成・配布

することで、確かな運動の技能を身に付けさせます。

三点目は、1分程度でできる簡単な運動【ワンミニッツエクササイズ】を、朝の学級活動や授業開始前に行うことで、心と体をほぐし、集中力を高めまします。また、エクササイズをまとめたリーフレットを作成し、平成28年度に全児童・生徒に配付する予定です。

【学校・家庭との連携がカギです】

はじめに述べたように、生きる力のベースとなる子どもたちの体力を向上させるためには、学校だけでは限界があります。各家庭でも日ごろから運動する習慣をつくり、入浴の前や食後など、時間を見つけてお子様と一緒に運動してみるなど、健康な生活を目指してみませんか。



テクニカルアドバイザーを活用した小学校での授業の様子

家庭教育ブックを新たに 作成・配付しました

子どもたちが自立した社会人として成長することを願い、小中学生の保護者の子育てのヒントとなるよう、家庭教育ブック『しながわ子育て応援歌』と家庭教育力チェックシート『しながわ子育てサポートシート』を作りました。作成にあたっては、品川区の小中一貫教育の4（1～4年生）・3（5～7年生）・2（8～9年生）のまとまりごとに、心身の発達や市民科の学習内容を考慮して3バージョンで構成しました。



【構成】5つのカテゴリー（全40P）

- ① こんなときは、
どうしたらいいの？ 10の悩み
- ② 子育て 12のヒント
- ③ 身に付けさせたい5つの
スキル・ルール・マナー
- ④ 親の心構え 3つの道しるべ
- ⑤ 子育て支援 きっと役立つ連絡先

平成27年度は、保護者会や家庭訪問、個人面談等の場で小中学生の全保護者に配付します。

また、家庭教育講演会やPTA委託事業の家庭教育学級等でも取りあげる予定です。

社会の変化にとまどない、子育てに対する考え方も多様化してきています。同様に、子育てに関する問題や悩みも多様化・複雑化してきています。また、子育てに関して相談したくても、どこに相談してよいのかわからなかったり、仕事をしているために時間の余裕がなかったりする実態もあります。

この『しながわ子育て応援歌』

をご覧ください。親としての在り様や子育ての在り方について振り返っていただくきっかけ作りになればと思います。また、相談したい事や相談できる窓口を知る参考になればと考えます。品川区は子育ての問題や悩みを、教育と福祉の両輪で支援しています。ご一緒に子育てについて考えてみませんか。

※品川区教育委員会のHPにも掲載されています。



品川区教育フォーラムを 開催します

品川区では平成18年4月から、区立全小・中学校で、品川区小中一貫教育要領に基づく小中一貫教育を実施してきました。

昨年度末、9年間の小中一貫教育を受けた生徒が初めて卒業しました。今年度は10年目の節目の年となります。小中一貫教育10年間の成果と課題を総括するとともに、今後を見据えた品川区の教育展望について、広く保護者、地域住民、教職員および教育関係者の皆様へ知っていただくため、品川区教育フォーラムを開催します。

午前は各学校を会場に授業公開と学校紹介等を実施し、地域・保護者の皆様方に今までの品川区の教育の成果を子どもたちの姿でお見せします。

午後はきゅりあんに場所を移し、品川区の教育の展望について提案します。

保護者・地域の皆様のたくささんご参加をお待ちしております。

小中一貫校 日野学園

開校10周年を迎えました

平成27年5月16日(土)、地域・保護者の方々のご協力のもと開校10周年記念式典が行われました。

「日野学園が全国初の施設一体型小中一貫校として大きな挑戦をしてきました。学校生活で皆さんが一生懸命に取り組むこと、新しいことにチャレンジすることが大切です。日野学園で学べることに自信と誇りをもち、勉強・運動・行事をさらに頑張りたい」という西島校長の式辞の後、「品川区が始めた小中一貫教育が、今では日本全体の教育のスタンダードの一つとなっています。上級生の皆さんは、しっかりと下級生を見守り、また、2020年東京オリンピック・パラリンピックではボランティアなど何らかの形で関わってください」という濱野区長からの祝辞がありました。

当日は、来賓祝辞をいただいた、大崎第一地区町会自治会連

合会の近江清光連合会長や日野学園PTAの本田真紀子会長をはじめ、たくさんの方が来場されました。

式の終わりには、4年・7年・9年の代表3人の発表や、全校児童・生徒が夢を見つけ、夢に向かっていく思いを込めた「すべての山に登れ」の記念合唱が披露され、学園歌斉唱で式典を閉じました。



ICTを活用した教育活動推進校

源氏前小学校の研究

ICTを活用した教育活動推進校である源氏前小学校は平成26・27年度の2年間、品川区の指定を受け、東北学院大学稲垣忠准教授の御指導の下、ICTを活用した授業研究に取り組んでいます。昨年度は主に算数での活用を研究し、今年度は対象を全ての教科に拡大しました。

5月14日には第3学年社会科の研究授業が行われました。学校周辺の地域の特徴を調べる単元の学習で、町探検を行った報告会でした。児童たちは、タブレットPCを持ち出し、町探検に出かけ、気付いたところを写真撮影し、店舗や交番でインタビューを行った様子を動画で撮影してきました。

研究授業当日は、児童が作成した地図を書画カメラでスクリーンに、写真や動画は大型テレビに映し、地図と写真を指し示しながら説明をしていました。インタビューの動画では、店員

や警察官の話がその場になかった児童にも臨場感たっぷりとなり、ICT活用のメリットを実感できる授業となりました。

研究当初「タブレットをまずは大きなカメラだと思って使ってみてください」と稲垣先生に助言をいただき、授業で活用するイメージが膨らみ、先生方の意欲が高まったそうです。

研究発表は11月25日、活用のハウツーではなく、学習の定着に対するICTの貢献度合いを見取りたいと研究に熱が入っています。



◀タブレットPCを持って町探検



▶プロジェクトや大型テレビを活用した報告会